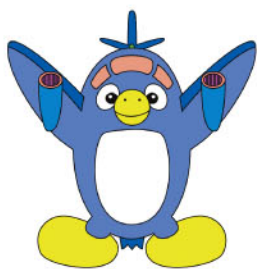


県営名古屋空港に関する要請書



平成22年7月
県営名古屋空港協議会

県営名古屋空港に関する要請

名古屋空港は、コンピューター航空やビジネス機など我が国初の本格的な小型航空機の拠点空港として開港して以来、着実な発展を遂げております。

とりわけ、国際ビジネス機については、国内初のビジネス機専用ターミナルを備え、短時間でC I Q審査が行えるよう、C I Q関係機関におかれては円滑な審査を実施していただいております。おかげをもちまして、国内外の利用者から使い勝手が良いとの評価をいただいております。

また、一昨年の経済状況の悪化に伴う飛来機の減少につきましても、平成22年1月より5ヶ月連続で前年を上回り、徐々に回復傾向にあります。

つきましては、今後も、国際ビジネス機の一層の飛来増加を図っていきたいと考えておりますので、国際ビジネス機の最大の特徴である機動性を存分に発揮するために不可欠なC I Q審査について、今後も十分な対応をいただけるよう、右記の事項について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

「県営名古屋空港」を国際ビジネス機の拠点とするため、C I Q 審査について引き続き十分な体制を確保すること。

平成 2 2 年 7 月

県営名古屋空港協議会

会 長 岡 田 邦 彦

○国際ビジネス機の飛来状況

年度	飛来機数	国籍別内訳
H21	67	米国:58、日本:1、中国:1、英国:1、デンマーク:1、ケイマン(英領):3、バヌアツ:1、ブルガリア:1
H20	97	米国:83、日本:3、中国:1、イタリア:1、ルワンダ:1、ナイジェリア:1、デンマーク:1、スイス:1、ケイマン(英領):1、トルコ:1、オーストラリア:1、サウジアラビア:1
H19	143	米国:122、日本:7、中国:4、英国:2、バミューダ:2、フランス:2、マレーシア:1、ドイツ:1、デンマーク:1、オーストラリア:1
H18	119	米国:104、英国:5、日本:2、中国:3、フランス:1、スイス:2、バミューダ:1、韓国:1

○県営名古屋空港の概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 設置・管理者 | 愛知県 |
| (2) 指定管理者 | 名古屋空港ビルディング株式会社 |
| (3) 飛行場の位置 | 愛知県西春日井郡豊山町 |
| (4) 標点の位置・標高 | 北緯35°15' 18" 東経136°55' 28" 標高14m |
| (5) 飛行場の種類 | 陸上飛行場 |
| (6) 飛行場の面積 | 約171ha |
| (7) 滑走路の長さ・幅 | L=2,740m W=45m |
| (8) 滑走路の強度 | 単車輪荷重 43t |
| (9) 滑走路の方位 | 真方位：N27°34' 41W |
| (10) エプロン | 面積：約20ha
通勤用：7スポット、ビジネス機用：6スポット
小型機用：75スポット(固定翼45スポット、回転翼30スポット) |
| (11) 航空灯火 | 精密進入用 |
| (12) 航空保安無線施設 | NDB、VOR/TACAN、ILS |
| (13) 供用開始日 | 平成17年2月17日 |
| (14) 運用時間 | 午前7時から午後10時まで |
| (15) 管制業務 | 防衛省による飛行場管制業務・着陸誘導管制業務 |

○県営名古屋空港協議会

県営名古屋空港が、通勤用航空やビジネス機など小型機の拠点空港として、当地域の一層の発展に寄与するよう地域を挙げて支援していくため、地元自治体、経済団体及び関係企業・団体等が参加し設立した。

- ・ 設立日：平成17年1月28日
- ・ 組織の概要
 - 会 長：名古屋商工会議所会頭
 - 副 会 長：愛知県副知事、名古屋市副市長、春日井市長、小牧市長、豊山町長
 - その他役員：理事、幹事、顧問等
 - 事 務 局：名古屋商工会議所
 - 会 員：特別会員・・・自治体(73団体)
団体関係(71団体)
賛助会員・・・趣旨に賛同する企業(21社)
- ・ 事業内容
 - 県営名古屋空港の活用促進に関する事業、県営名古屋空港の整備に必要な諸事業



空港ロゴマーク

開港3周年を機に、県営名古屋空港の一層のイメージアップを図り、利用促進につなげるため、空港ロゴマークを作成しました。
名古屋の頭文字「N」をモチーフに、「滑走路」を表す濃いブルーに、空に向かって飛び立つ「飛行機の軌跡」を表す淡いブルーを組み合わせ、日本各地や世界につながる空港を表しました。



空港マスコットキャラクター「なごびょん」

「なごびょん」は2010年2月17日の開港5周年を記念して、一般公募により選ばれ、誕生しました。「なごびょん」は、人工物の飛行機と自然物の鳥が合体した不思議なキャラクターです。
鳥のような飛行機の「なごびょん」は心をもちます。その心を育てるのは、県営名古屋空港や地元の皆さんです。
今後「なごびょん」は、県営名古屋空港はの利用促進のため、いろいろなところに飛んでいって、積極的なPR活動を行っていきます。